

社労士生成AIフォーラム2026

生成AIを使えない社労士は、確実に取り残される。

社労士事務所が生き残る、唯一の現実解。

2025年6月、2000事務所が参加した無料勉強会の衝撃を、もう一度。

2025年の1年間、社労士業務と生成AI活用を徹底的に追いつけてきた——

その答えが、ここにあります。

開催プログラム・概要


開催プログラム


2月14日（土） Episode 01 The Awakening（覚醒）
社労士実務における生成AI活用の研究成果と進化の全体像

3月14日（土） Episode 02 The Expansion（展開）
社労士業務の未来と、生成AI活用で生き残る道

開催概要

 **開催時間**
13時30分～15時30分（最大延長16時00分）

 **開催方法**
Zoomによるオンライン開催

 **参加費**
無料（事前申込制）

登壇者・特別企画

本フォーラムには、生成AI分野の第一線で活躍する専門家・実務家が登壇します。

角本拓也（生成AI王子）

生成AI活用の最前線を走り続ける実践家。社労士業務へのAI実装を牽引するキーパーソン。

根本拓也（AI・DXコンサルタント）

業務改革・DX推進の現場で培った、再現性の高いAI活用ノウハウを多数共有。

北村庄吾（年金AI博士）

人事労務分野と生成AIを融合させた実務で注目を集める社会保険労務士。30年以上の現場知見と生成AIによる実践的アプローチを解説。

後藤宏（社会保険労務士）

豊富な実務経験を持つ現役社労士。現場視点でのAI活用事例と導入時のリアルな課題を紹介。

AI活用により業務効率化を実現した社会保険労務士の先生方も多数登壇予定。

特別企画

東京大学を中心とする生成AI研究会による特別デモンストレーション

誰でも簡単に実装できる勤怠管理システムをテーマに、社労士事務所の現場ですぐに活かせるAI活用を実演。

生成AI関連企業による特別プレゼンテーション

生成AIの最新動向と、今後の人事・労務分野への影響と可能性をわかりやすく解説。

【主な内容（予定）】

本フォーラムでは、生成AIによって社会保険労務士の業務がどのように変化していくのか、その全体像を俯瞰しながら解説します。

あわせて、すでにAI活用が進んでいる事務所と、従来型の運営を続けている事務所との間に生じている決定的な差を、具体的な事例を交えて明らかにします。

単なるツール紹介にとどまらず、生成AIの導入方法や運用の考え方、実際にどの業務をどのように置き換え、どのように効率化しているのかといった現場レベルの事例を共有します。



さらに、生成AI研究会がこの1年間で蓄積してきた研究成果をもとに、今後の社労士事務所経営に不可欠となる視点や戦略について整理し、2026年以降を見据えた実践的なヒントをお持ち帰りいただきます。

こんな方におすすめ

- ✓ 生成AIに興味はあるが、実務でどう使えばよいか分からない社会保険労務士の方
- ✓ AI導入の必要性は感じているものの、何から手を付けるべきか迷っている事務所代表者
- ✓ 手続き・書類作成中心の業務から、付加価値の高い業務へシフトしたいと考えている方
- ✓ 職員の業務負担や残業を減らしながら、生産性を高めたい方
- ✓ 顧問先からのAI対応に、自信をもって答えられる事務所になりたい方
- ✓ 2026年以降も選ばれ続ける、強い社労士事務所をつくりたい方

参加によって得られる具体的な効果

- ★ 社労士業務の何がAIに置き換わり、何が人に残るのかを正しく理解できる
- ★ 自事務所の業務を棚卸しし、AIに任せる業務と人が担う業務を明確に整理できる
- ★ 成果を上げている事務所の事例から、明日から使えるAI活用のヒントを得られる
- ★ 業務効率化にとどまらず、提案力やコンサル力を高める視点が身につく
- ★ 生成AI時代における、社労士事務所経営の判断軸と戦略が明確になる
- ★ 何となく不安な状態から、こう進めばいいと確信を持って行動できる状態へ変わる

